

決算審査

特別委員決まる

平成19年度一般・特別会計歳入歳出決算認定6件が委員会付託され、一般会計については、平成19年度一般会計歳入歳出決算審査特別委員会委員が選任されました。12月定例会までの閉会中の特定審査案件として、収入の確保、適正な支出、事業の効果等について審査されます。



決算審査風景

決算審査の内容については、12月定例会での議会だよりで詳しくお知らせいたします。

決算審査特別委員

委員長 上原 正一
副委員長 中山 美幸
委員 吉原 信雄
小野 光夫
坂元 正春
中倉 広文
神崎 文男
諸木 悦朗

人権擁護委員の推薦

町長から人権擁護委員に北村厚義氏（61歳・仮宿）を推薦することの意見を求められ、町議会として、適任である旨、答申しました。



北村 厚義 氏

陳情・請願

陳情3件を採択

▼「国による公的森林整備の推進と国有林野事業の健全化を求める意見書」（案）の採択要請について

▼郵政民営化法の見直しに関する陳情書

▼特定失踪者 園田一・トシ子の早期真相究明に関する意見書の提出について

議会では、陳情の趣旨を妥当と認め、各関係機関に対し、それぞれ意見書を提出しました。

請願2件は継続審査

▼完璧な猿害対策を求める請願書

紹介議員 後迫哲矢 議員

吉原信雄 議員

岩田秀一 議員

産業建設委員会に付託されましたが、9月定例会中での審査終了にいたらず、閉会中も審査を行うことになりました。

▼「AZスーパーセンターマキオ」の

町内進出反対及び店舗面積1万㎡超の大型小売店出店反対と大型小売店出店のための用地の用途指定をしないことに対する請願書

紹介議員 中山美幸 議員

一 表紙写真 一

大崎町議会では、県外事務調査に合わせ、10月13日に大阪市内のホテルで開催された第20回近畿大崎町会に全議員出席しました。大会は校区ごとにテーブルが分けられ、賑やかな雰囲気の中で盛大に行われました。

県外事務調査は、翌14日に本町の誘致企業である(株)ドイツール技研（東大阪市）の本社工場と本町の野菜・果物の取扱いのある奈良県中央卸売市場の視察研修を行いました。

この請願に対しては、議長を除く15名を委員とする特別委員会を設置し、審査することになりました。請願の審査に日時を要することから、閉会中も審査を行うことになりました。

